

### 令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	プラスチックスマート運動の推進
事業主体 (連絡先)	南信州プラスチックスマート推進協議会 飯田市追手町2-678
事業区分	(5)環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	821,611 円 (うち支援金: 652,000 円)

#### 事業内容

- 一人ひとりがプラスチックスマートを意識する啓発活動として
- ① 遠州灘海岸ごみ拾い体験ツアー【みんなで考えよう海洋プラスチックごみin遠州灘海岸ツアー】の実施 (9/3)
    - ・バスツアー、親子52名参加、浜の清掃やマイクロプラスチック体験等
  - ② 講演会の開催 (7月総会時)
  - ③ イベント等での啓発活動 (チラシ・啓発品配布、クイズパネル等の展示)の実施
    - ・南信州環境メッセ (11月)
    - ・管内市町村一斉啓発活動 (3月)



【遠州灘海岸環境学習ツアー】

#### 【目標・ねらい】

海洋プラスチックごみの約70パーセントは内陸部から河川を経て海に流れ出ているといわれており、天竜川流域の当地域においても、一人ひとりがこのことに向き合い、自然界にプラスチックを放出させない意識を持って行動するよう、プラスチックスマートの啓発に取り組む。

#### 事業効果

啓発活動が主であり具体的な効果は確認できなかったが、環境学習ツアーに参加した方に行ったアンケート調査において、52人中43人から今後の生活でプラスチックスマートを意識して行動するといった回答を得られた。

また、SBC信越放送「ZOOM UP! エコロジー最前線」において、今回実施した環境学習ツアーの特集番組「みんなで考えよう！海洋プラスチックごみin遠州灘海岸」として令和4年10月1日(土)16時30分から放送された。

#### ※自己評価【 B 】

【理由】  
環境学習ツアー、講演会、各種イベントにおける啓発活動により、広くプラスチックスマートの啓発ができた。

#### 今後の取り組み

地域の横断的課題として「下流域にも影響を及ぼすプラスチックごみの削減のため、プラスチックスマートを意識した環境にやさしい生活スタイルへの転換を天竜川流域関係団体等と連携して促進」を目指す。プラスチックスマートの認知度は依然低く、管内及び天竜川流域の関係団体等との連携した取組や住民周知が必要であり、以下の事業を実施予定。

- ・遠州灘海岸環境学習ツアーを募集範囲を拡充して実施。
- ・天竜川流域での河川清掃への協賛。
- ・15周年記念事業の開催 (プラスチックスマート講演会の拡充)。
- ・プラスチックスマート週間 (月間) 創設。
- ・マイクロプラスチック回収体験学習用具の作成及び貸出やイベント等 (南信州環境メッセ (11月)) への参加。